



わたしに パワーを くれるもの。

EMPOWER THE PEOPLEのスローガンを掲げ、
医療を通じて人を、
そして社会をより良いものにするために、
日々奮闘する職員たち。
そんな彼らにとって、自身の**パワー**をみなぎらせるものとは。



永井 宏達
兵庫医科大学
リハビリテーション学部 理学療法学科
地域理学療法学 教授

カメラ片手に自然の中へ—— 認知を宇宙にぶっ飛ばす時間

年の初めに1年間の
旅行やキャンプの
計画を立てており、仕事
よりもプライベートの予定
を優先することを意識して
います。年に数回キャンプ
で遠方まで足を運んでおり(写真は富士山の麓)、最近では冬
キャンプにも挑戦しています。相棒のカメラを片手にいろんな
風景や家族の様子を撮影し、帰宅後に自分で現像する時間が
何よりの楽しみです。自然の中に身を置き、星空を眺めている
と、自分の認知が宇宙へ飛んでいくような感覚になります。自分
を俯瞰して見つめ直すことができ、些細なことにとらわれず、
人生に向き合う時間が生まれます。こうした“思考のリセット”
が、日々の仕事にも大きく役立っていると感じています。



兵医広報

EMPOWER THE PEOPLE

心に響く医を、
私たちが
いるかぎり

vol.
269
2025
SPRING



SPECIAL

卒業生からのMESSAGE

兵医から未来へ。想いは紡がれていく。



卒業生からの
Message

学んだこと、気づいたこと、
楽しかったこと、悔しかったこと。
母校で何を感じて、
未来でどんな自分になりたいですか？



兵医から未来へ。 想いは紡がれていく。

すべての受賞者紹介はこちら /



西宮キャンパス



神戸キャンパス

今後、どんな医療に携わりたいですか？

患者さん一人一人に寄り添った医療に携わりたいです。

森村賞
受賞



今、一番感謝を
伝えたい人は誰ですか？

ここまで支えてくれた両親
に感謝しています。大学生
活で勉強に疲れても、家に
帰るとたくさんリフレッシュ
させてもらえてとても
助かりました。

医学部医学科
片平 千花彩

兵庫医大に入って
良かったことは？



森村賞
受賞

兵庫医大のテストは一部、国家試験の範囲を超える専門
性の高い内容も出題されるのですが、それに対応できる
ように日々勉強する中で、医学に対する好奇心や探究心が
高まりました。また、同級生の皆と教え合い、助け合うこと
で仲間との絆が深まりました。

医学部医学科 中光 真由

今後、どんな医療に携わりたいですか？

整形外科を専門に、日常生活に不自由や痛みを抱える
患者さんの苦しみを和らげるだけでなく、「思い通りに
身体を動かせる喜び」を届けられる医師になりたいと考
えています。

受賞した感想は？

学生生活のすべての努力
を認めていただいたことを
大変嬉しく思っています。

研究医コース
学長賞受賞

医学部医学科
井上 ひなた



兵庫医大に入って良かったことは？

自由に学び挑戦できる環境が整っていたことです。研究医
コースでは時間の使い方を自らコントロールできたため、
研究に没頭できました。海外の学会
にも参加する機会をいただき、
充実した学びを得ることができ
ました。

研究医コース
学長賞受賞

今後、どんな医療に
携わりたいですか？

臨床に携わるだけで
なく研究にも取り組
み、医療の発展に
貢献していき
たいです。

医学部医学科
榎谷 直子



兵庫医大に入って良かったことは？

森村賞
受賞

良き友人との出会いです。人とのつながりや多様な価値観の大切さを学び、自分の成長にも大きく影響しました。

受賞した感想は？

この賞は、支えてくれた両親や共に励まし合えた友人との出会いのおかげです。関わってくださった皆様に心より感謝いたします。

薬学部医療薬学科
林 琢成

今後、どんな医療に携わりたいですか？

森村賞
受賞

薬剤師として臨床現場に携わることは少ないですが、研究者となり自身の研究活動を通して、有効な治療法がなく辛い思いをしている方々を支えたいと考えています。

今、一番感謝を伝えたい人は誰ですか？

薬学部医療薬学科
上通 侑樹

所属研究室の清水忠教授をはじめとする研究活動を指導していただいたすべての先生方に心より感謝申し上げます。

兵庫医大に入って良かったことは？

森村賞
受賞

多職種連携の授業が入っているため、それぞれの専門性を理解しつつ、自分の職業以外の考え方やアプローチの方法を学ぶことができました。

今後、どんな医療に携わりたいですか？

専門的な知識と技術を備え、患者さんやご家族に寄り添える身近な存在として、共に可能性を見出していける看護師を目指しています。

看護学部看護学科 岩本 華奈

今後、どんな医療に携わりたいですか？

森村賞
受賞

兵庫医科大学病院を中心に実習をさせてもらったことで、高度医療に携わりたいと思うようになりました。基礎的な疾患から専門性の高い疾患まで、幅広く知識やスキルを身につけられるよう、学ぶ姿勢を持ち続けたいと思います。

受賞した感想は？

感謝の気持ちを忘れず、医療人として頑張っていきたいと思います。

看護学部看護学科
黒石 千景

森村賞
受賞

受賞した感想は？

友達や先生方にたくさん助けてもらいながら、切磋琢磨し努力をしてきて良かったと思います。この賞をいただいたことを自信に今後も努力を続けていきたいです。

兵庫医大に入って良かったことは？

先生方との距離が近く、学びやすく相談しやすい環境であったことです。特に、国試勉強の期間は学びを得ると共に精神面も支えていただき、とても大きな存在でした。

リハビリテーション学部
作業療法学科 澤井 優花

森村賞
受賞

兵庫医大に入って良かったことは？

決して楽な4年間ではありませんでしたが、支え合い高め合える仲間と出会えたことで乗り越えられました。振り返れば、かけがえのない大学生活でした。

今、一番感謝を伝えたい人は誰ですか？

大学生活で出会った友人です。楽しいときは全力で楽しみ、勉強が大変な時期も互いに刺激し合い、支え合うことができました。

リハビリテーション学部
理学療法学科 大山 優香

各種国家試験の結果

・第119回 医師国家試験（試験日：2025年2月8日・9日）

	総数			新卒			既卒		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
2024年度	110名	109名	99.1%	109名	108名	99.1%	1名	1名	100.0%
2023年度	114名	113名	99.1%	111名	110名	99.1%	3名	3名	100.0%
【参考】 全国2024年度	10,282名	9,486名	92.3%	9,507名	9,029名	95.0%	775名	457名	59.0%

・第110回 薬剤師国家試験（試験日：2025年2月22日・23日）

	6年生新卒			6年生既卒		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
2024年度	66名	55名	83.3%	108名	51名	47.2%
2023年度	77名	65名	84.4%	106名	51名	48.1%
【参考】 全国2024年度	8,061名	6,849名	85.0%	5,249名	2,315名	44.1%

・第114回 看護師国家試験（試験日：2025年2月16日）

	新卒			既卒		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
2024年度	108名	108名	100.0%	2名	2名	100.0%
2023年度	101名	99名	98.0%	1名	1名	100.0%
【参考】 全国2024年度	56,035名	53,718名	95.9%	7,096名	3,188名	44.9%

・第111回 保健師国家試験（試験日：2025年2月14日）

	新卒			既卒		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
2024年度	23名	22名	95.7%	-	-	-
2023年度	28名	28名	100.0%	-	-	-
【参考】 全国2024年度	7,308名	7,045名	96.4%	350名	151名	43.1%

・第108回 助産師国家試験（試験日：2025年2月13日）

	新卒			既卒		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
2024年度	6名	6名	100.0%	-	-	-
2023年度	6名	6名	100.0%	-	-	-
【参考】 全国2024年度	2,024名	2,009名	99.3%	26名	18名	69.2%

・第60回 理学療法士国家試験（試験日：2025年2月24日）

	新卒			既卒		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
2024年度	47名	47名	100.0%	-	-	-
2023年度	41名	41名	100.0%	-	-	-
【参考】 全国2024年度	11,583名	11,027名	95.2%	1,108名	346名	31.2%

・第60回 作業療法士国家試験（試験日：2025年2月24日）

	新卒			既卒		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
2024年度	40名	39名	97.5%	1名	0名	0.0%
2023年度	44名	43名	97.7%	1名	1名	100.0%
【参考】 全国2024年度	5,000名	4,625名	92.5%	693名	262名	37.8%

卒業後の進路

医学部 医学科	薬学部 医療薬学科	看護学部 看護学科	リハビリテーション学部 理学療法学科	リハビリテーション学部 作業療法学科
大学病院 兵庫医科大学病院／神戸大学医学部附属病院／大阪医科薬科大学病院／大阪公立大学医学部附属病院／大阪大学医学部附属病院／関西医科大学附属病院／京都大学医学部附属病院／京都府立医科大学附属病院／広島大学病院／福岡大学病院／久留米大学病院	大学病院 兵庫医科大学病院 公立・公的病院 独立行政法人国立病院機構 近畿グループ／兵庫県立丹波医療センター／佐川町立高北国民健康保険病院 民間病院 医療法人医誠会 本部／医療法人錦秀会 阪和第二泉北病院／医療法人社団蘇生会 蘇生会総合病院／医療法人晋真会 ペリタス病院／社会医療法人愛仁会／社会医療法人敬愛会 中頭病院／社会医療法人三栄会 ツカザキ病院／医誠会 医療法人社団順心会 順心神戸病院／社会福祉法人恩賜財団 済生会和歌山病院／社会福祉法人恩賜財団済生会 大阪府済生会茨木病院／西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 民間病院 医療法人財団康生会武田病院／医療法人徳洲会 千葉西総合病院／浦添総合病院／岸和田徳洲会病院／北播磨総合医療センター／神戸救済会病院／国立病院機構大阪南医療センター／国立病院機構名古屋医療センター／国立病院機構姫路医療センター／吹田徳洲会病院／千船病院／奈良県西和医療センター／松阪中央総合病院／耳原総合病院／明和病院	大学病院 兵庫医科大学病院／関西医科大学附属病院／京都大学医学部附属病院／神戸大学医学部附属病院／宝塚市立病院／宝塚市立医療センター／東邦大学医療センター大森病院 公立・公的病院 明石市立市民病院／市立池田病院／加古川中央市民病院／関西ろうさい病院／北播磨総合医療センター病院／近畿中央病院／神戸市立医療センター中央市民病院／神戸市立医療センター西市民病院／済生会兵庫東病院／宝塚市立病院／西神戸医療センター／姫路赤十字病院／兵庫県立こども病院／兵庫県立西宮病院／兵庫県立はりま姫路総合医療センター／兵庫県立リハビリテーション中央病院／横須賀共済病院 民間病院 明石医療センター／あさぎ病院／神戸アドベントス病院／甲南医療センター／湘南鎌倉総合病院／明和病院 行政・公務員 尼崎市／姫路市 企業 (株)はいくる	大学病院 兵庫医科大学病院／兵庫医科大学ささやま医療センター 公立・公的病院 明石市立市民病院／石川県立中央病院／市立福知山市民病院／大阪府済生会 泉尾病院／神戸市立医療センター中央市民病院／兵庫県立淡路医療センター／兵庫県立西宮病院 民間病院 明石医療センター／尼崎だいもつ病院／尼崎中央リハビリテーション病院／葛城病院／桜が丘病院／順心リハビリテーション病院／尚和会／聖隷淡路病院／大道会／第二協立病院／宝塚三田病院／篤友会／野瀬病院／馬場記念病院／播磨サナトリウム／東大阪病院／姫路聖マリア病院／姫路中央病院／平成記念病院／明倫会／緑駿病院／渡邊高記念会	大学病院 兵庫医科大学病院／兵庫医科大学ささやま医療センター 公立・公的病院 神戸市立医療センター中央市民病院／兵庫県／兵庫県社会福祉事業団 民間病院 尼崎だいもつ病院／尼崎中央リハビリテーション病院／葛城病院／桜が丘病院／順心リハビリテーション病院／尚和会／聖隷淡路病院／大道会／第二協立病院／宝塚三田病院／篤友会／野瀬病院／馬場記念病院／播磨サナトリウム／東大阪病院／姫路聖マリア病院／姫路中央病院／平成記念病院／明倫会／緑駿病院／渡邊高記念会

※一部抜粋

EMPOWER THE PEOPLE、人々に勇気や希望を与え、生きるパワーを湧き出させること。それこそが私たちのめざす心に響く医療です。学校法人兵庫医科大学に属するすべての医療人、研究者、教職員、学生は、この想いを胸に一体となり、明日の医療の創造に挑み続けます。私たちは、一人ひとりの人生が豊かな社会をめざします。そのために、仲間と共に知識・技能・人間性を高め合い、新しいこたえを何があっても追究し続けます。世の中は常に変化し続けています。その変化は、未体験の課題に対する、新たな行動とスピードを私たちに求めています。だからこそ、私たちは挑戦します。人々に勇気や希望を与え、生きるパワーを湧き出させること。それこそが私たちのめざす心に響く医療です。学校法人兵庫医科大学に属するすべての医療人、研究者、教職員、学生は、この想いを胸に一体となり、明日の医療の創造に挑み続けます。私たちは、一人ひとりの人生が豊かな社会をめざします。そのために、仲間と共に知識・技能・人間性を高め

EMPOWER THE PEOPLE

心に響く医を、私たちがいるかぎり

病气やケガを治すだけでなく、
人々に勇気や希望を与え、
生きるパワーを湧き出させること。
それこそが私たちのめざす心に響く医療。
そしてこの医の提供を通じて、
一人ひとりの人生が
より豊かな社会をつくっていく。
私たち学校法人兵庫医科大学に属する
すべての医療人、研究者、教職員、学生は
この想いを胸に一体となり、
明日の医療の創造に挑み続けます。



繋げ、
兵医の
メッセージ

EMPOWER THE

Baton

EMPOWER THE PEOPLE ～心に響く医を、私たちがいる限り～
兵庫医大のスローガンで考える、自分のこと、兵医のこと。

vol.

1

不確実性の時代に医療者として、そして一人の人間として豊かな人生を歩むために「自信を持って真っ直ぐに打ち込めるものは何か」を理解し、明確で高い目標を設定してください。その上で新しいことに野心的にチャレンジしてください。各個人の能力が存分に発揮され、幸せな人生を送ることを期待しています。



あなたの目指す兵庫医大とは？

野心を
持とう

学長 鈴木 敬一郎

仕事と生活を両立するためには職場環境がとても大切です。みんなが働きやすい環境であってほしいと思い、この言葉を選びました。



あなたの目指す兵庫医大とは？

ワークライフバランス

放射線技術部 主任 濱 康彦

研究と子育てを両立できたのは研究室の方々の支えがあったから。これからも、多様性を尊重し働き続け、力を発揮できる大学であってほしいです。



あなたの目指す兵庫医大とは？

継続は力

先端医学研究所 神経再生部門 助教 土居 亜紀子

医療現場では患者さんや他職種との連携が必要不可欠であり、多職種連携に関する講義などで「つながり」を学ぶことが大切だと感じています。



あなたの目指す兵庫医大とは？

「つながり」を
学ぶ場所

薬学部 6年生 大上 珠鈴

自分にとってもそうであったように、「自分を成長させ、作り上げた特別な場所であり、自分のルーツの象徴としての場所」であってほしいです。



あなたの目指す兵庫医大とは？

ANOTHER
SKY

救急・EICC 看護師長 雑賀 逸平



あの人の **素顔** に迫る。



今月の プロフェッショナル。

組織のプレゼンスを上げるために、
自分ができることは何か

01 外科医の原点となった師の教え

愛媛県で生まれ育ち、小さい頃から外科医になろうと思っていました。両親はふたりとも教師で周囲に医者はいなかったので、親戚の「尚くんは将来、外科のお医者さんになるんだよね」という言葉にのせられたのでしょ。う。とはいえ田舎なので、小中学生の頃は友達と遊ぶほうが楽しく、高校生になり模試で全国が視野に入った時に「これはまずいぞ」と勉強を始め、同じ四国の徳島大学に進学しました。私の外科医としての歩みにもっとも影響を与えたのは、最初の赴任先である兵庫県立尼崎病院*
※現：兵庫県立尼崎総合医療センター

で出会った牧野尚彦先生です。外科医は最初にどのような教育を受けるかでその後が決まると言っても過言ではありません。牧野先生のご指導がなければ今の私はなかったと思います。なかでも「心底から信頼し協力してくれるスタッフを育成しないかぎり、病院という組織の中で外科医として大成することはできない。そのためには技術のみならず、自らの全人格を傾注しなくてはならない」という教えは、牧野先生ご自身が実践されていたからこそ、強い印象とともに私の原点になっています。

02 心に留める2つの指針

仕事をするうえで羅針盤にしているのは、「本質は何か、大義はあるか、覚悟はしたか」という3つの問いです。ある行動をとるかどうかわ迷ったとき、それが根底から真に正しいことか、利益や欲求を越えた正当な目的があるか、そして結果に対して責任を全うする決意ができているかを自らに確認しています。こうした自問自答の上で行動すれば、たとえ望まない結果に終わっても納得できるし、後悔しないからです。また、「その組織の中で必要とされる人材になる」というポリシーもあります。これは所属する組織の中で自分がどう振る舞えばその組織はプレゼ



ンスが上がるのかを意味しています。人は自分の貢献が組織に価値をもたらし、認められる環境で働くことに誇りを感じるものです。そこに役職やポジションは関係ありません。「兵庫県立大学の篠原です」という言葉に揺るがないプライドを持つために力を注ぎたいと思います。その方法として、新しい手術、AIの導入、診療システムの構築など他の大学や病院がまだやっていない取り組みがありますが、労力やコストをかけなくてもできることがあります。多くの人とコミュニケーションをとり、廊下を歩くときに「おはようございます!」「こんにちは!」と笑顔で言うことです。組織に誇りを持つのはまず私たちがいきいきと働くことからでしょう。

03 絵を描く技量を医療に還元

私の著書『イラストレイテッド外科手術』の発行部数は、累計約42,000部となり、英語や中国語、韓国語にも翻訳されました。掲載したイラストは、手術から引き出した三次元の解剖情報を二次元で再構築し図化したものです。思えば私は幼少期から、ものを見たらチラシの裏紙に鉛筆で輪郭を描いていました。両親から授かったこの特技を医学に還元できることに感謝しています。工夫した点はいくつかありますが、もっとも意識したのは「どのイラストにおいても曖昧な線は一本たりとも引かない」こと

です。線には始点と終点があり、一度線をひき始めたら止めるときは意図、あるいは理由を持たないといけません。そこをごまかすときれいな絵は描けますが手術では役に立ちません。「手術の設計図」とはそういうものです。今後やり遂げたい仕事のひとつに、「悪性腫瘍の国際分類の深達度に関する表記をより正確なものに書き換える」という取り組みがあります。TNM分類のT3は手術可能な段階だからこそいっそう慎重な診断が求められます。絵を描き起こしていると、その定義の表現を変える必要性が見えてきたのです。

篠原 尚 SHINOHARA HISASHI

兵庫県立大学病院 副院長
上部消化管外科
主任教授

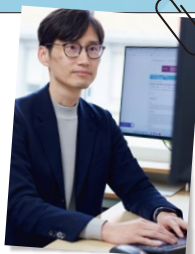
1989年徳島大学医学部卒業。米テキサス大学 MD アンダーソンがんセンター留学、虎の門病院消化器外科医長、京都大学大学院医学研究科消化管外科准教授などを経て、2016年から現職。第15回 日本内視鏡外科学会大上賞 受賞。特技は絵を描くこと。趣味はキャンプ、旅行。

HYO-INNOVATION

— 明日の医療を支える、知の挑戦 —



社会が、未来がより良くなるために、
いったいどんなことについて
研究しているのだろう。
先生の頭の中、のぞかせてください！



永井 宏達

兵庫医科大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 地域理学療法学 教授

専門理学療法士(予防)。臨床でのリハビリ指導を経て、研究の道へ。京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻博士課程修了。現在は「兵庫医科大学健康づくりサポーター養成講座」をはじめ、芦屋市、洲本市、宝塚市の介護予防事業など、活動は多岐に渡る。

This month's

研究 内容

高齢者の高齢化時代に備え、 フレイルの予防と対策を研究・実践

01

“ 調査で明らかにする
高齢者の健康格差 ”

これからの日本の高齢化社会の問題は「高齢者の高齢化」という。85歳以上の割合が増え、それに伴って要介護者が増えてくる。フレイルは介護要因の上位項目に上がるため、その予防と対策は健康寿命の延伸につながる重要なテーマだ。健康な状態と要介護状態の間を指すフレイルという用語は、高齢者を中心に少しずつ知られているが、まだ十分に社会に浸透していない。永井教授は兵庫県内の自治体と連携し、フレイルに関するさまざまなことを研究している。たとえばある市内に住む高齢者の調査では、フレイルという言葉の認知度を始め、食生活や運動習慣の傾向、幸福度などを多数の質問から導き出している。その結果、同じ市内でもエリアによって違いがあることが明らかになり、行政はそのデータをもとに地域別に施策を講じることが可能になる。また、別の市では体力測定、骨密度分析、生活スタイルなどの

調査を行い、どのような因子や属性がフレイルに関与しているのかを明らかにしようとしている(医学部総合診療内科学 新村健教授との研究)。今、健康に対する興味がある人とそうでない人の実態に差が出る「健康格差」が広がっている。実際、地域の健康づくりの場(通いの場)に出てくる人たちは高齢者全体のわずか6%。そのうちの8割は女性で、男性は2割程度。特に独居の男性は健康増進への意識が希薄だという。「健康格差をなくするためには情報を受け取りにくい人へアプローチすることが大切。そして、そのための仕組みづくりにはエビデンスが必要です」と永井教授は研究の目的を語る。



02

“ 住民の主体性を
尊重し、伴走役に徹する ”

永井教授は研究活動と並行して実践活動にも力を入れている。研究で根拠を得て実践に活用し、実践で事例を得て研究に取り入れる循環だ。神戸市中央区との連携事業『健康づくりサポーター養成講座』では、10年に渡り、地域の健康づくりを支える住民を育成してきた。また、最近は積極的に住民の生活の場に入っていくと、スーパーマーケットにブースをかまえてフレイル予防を伝えている。さらに、2025年からは健康づくりの場に出て行きにくい人へのアプローチとして通信講座を開始した。対象者に毎月資料を送り、記入後に返送されてきた回答用紙を分析してアドバイスを書き込む。年に2回、オフ会を開催し、顔を合わせる機会もあるという。引きこもり

だった人がこの講座に申し込み、家族が喜んだというエピソードもある。実践活動において永井教授が大切にしているのは、住民の主体性を奪わないように関わることだ。運営側が手取り足取りサポートすればするほど住民は受け身になる。そうすると続かない。まずどうしたいのかを聞き、そのための方法を支援する姿勢がよいと言う。指導者というより伴走者。それは学生教育へのスタンスと同じだ。最近、地域の講演会では「フレイルになっても大丈夫ですよ」というメッセージで締めくくっている。フレイル予防を追求していくことは大切だが、一方で、それはフレイル状態にある人を否定することにもつながるからだ。大切なのはどのような状態であっても、その人が自分らしく暮らしていけること。そのためにどのような支援が必要なのか。永井教授の研究と実践は次のフェーズにさしかかっている。





気になるあの研究トピックスにフォーカス！

HYO-I FOCUS



西宮
キャンパス

母親の仕事での有機溶剤使用と 子どものウェスト症候群発症との関連



医学部小児科学およびエコチル調査兵庫
ユニットセンターらの研究チームは、子ども
の健康と環境に関する全国調査の約10
万組の親子のデータをもとに、妊娠中に
仕事で使用した揮発性有機溶剤を含む物

を半日以上使用した頻度と、子どもの難治
なてんかんの一種であるウェスト症候群
発症との関連について解析しました。
詳しくはQRからホームページにてご確認
ください。



西宮
キャンパス

日本病理学会学術研究賞を受賞

第70回日本病理学会秋期特別総会にて、病理学 分子病理部門 主任教授 大島 健司が
「日本病理学会学術研究賞」を受賞しました。

この賞は、日本病理学会会員による優れており、かつ蓄積された研究に対して授与されます。

研究課題

腫瘍の進行に寄与する代謝酵素の機能解明



西宮
キャンパス

2024年度日本脳循環代謝学会 エビデンス創出・基礎研究推進研究に採択



先端医学研究所 神経再生研究部門 主任教授 中込 隆之の研究が、日本脳循環代謝
学会エビデンス創出・基礎研究推進委員会の認定研究(基礎研究)として採択されました。
第67回日本脳循環代謝学会学術集会で授賞式が執り行われ、研究成果についての講演
を行いました。
詳しくはQRからホームページにてご確認ください。

研究課題

高品質な傷害誘導性幹細胞による
革新的新規神経再生療法の開発を目指した基盤的研究



CHECK IT OUT, HYO-I TOPICS!

TOPICS

兵医の注目トピックス

学校法人 兵庫医科大学 2025年度 入学式

2025年4月5日、ポートピアホール(神戸ポートピアホテル内)に
おいて入学式を挙行了しました。医学部112名、薬学部115名、
看護学部118名、リハビリテーション学部77名、大学院 医学研
究科42名、看護学研究科10名、リハビリテーション科学研究科
15名の総勢489名が一堂に会し、新たなスタートを切りました。



2025年度 兵庫医科大学 入学試験結果

2025年度入学者選抜から医学部で総合型選抜(国際バカロレア枠)、薬学部・看護学部・リハビリテーション学部で総合型選抜(高大接続枠)、リハビリ
テーション学部で一般選抜後期日程を新たに導入しました。

2025年度 兵庫医科大学医学部 入学試験結果

※一般選抜は正規模合格者

学部学科	医学部医学科						
定員	112						
入試種別	総合型			推薦		一般	
	卒業生子女枠	一般枠	国際バカロレア枠	一般公募制	地域指定制	A(4科目型)	B(高大接続型)
募集人員	3以内	約5	約2	約15	5以内	約72	約10
志願者数	30	100	2	113	34	1,983	399
受験者数	30	100	2	113	34	1,874	387
1次合格者数	-	-	-	-	-	361	89
合格者数 [※]	3	9	0	19	5	142	10

2025年度 兵庫医科大学薬学部・看護学部・リハビリテーション学部 入学試験結果

学部学科	薬学部 医療薬学科														看護学部 看護学科											
定員	150														100											
入試種別	総合型			推薦					一般						総合型			推薦			一般					
	一般枠	卒業生 子女枠	高大 接続枠	専願 (前期)	併願A	併願B	専願 (後期)	併願C	前期 (3科目型)	前期 (2科目型)	中期	後期	共通テスト 利用 (前期)	共通テスト 利用 (後期)	一般枠	卒業生 子女枠	高大 接続枠	専願 (前期)	併願A	併願B	前期 (3科目型)	前期 (2科目型)	後期	共通テスト 利用 (前期)	共通テスト 利用 (後期)	
募集人員	5	2	3	18	15	15	3	8	30	20	10	4	4	2	7	2	2	19	5	15	26	13	5	3	3	
志願者数	12	0	0	16	51	52	4	14	72	43	25	6	47	4	71	0	8	100	121	240	166	209	65	62	11	
受験者数	12	0	0	16	50	50	4	14	71	41	17	5	45	4	70	0	8	98	120	240	164	205	64	62	11	
1次合格者数	12	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	
合格者数	9	0	0	14	43	40	2	13	60	35	14	5	42	4	11	0	3	30	33	79	45	42	5	23	1	

学部学科	リハビリテーション学部 理学療法学科										リハビリテーション学部 作業療法学科									
定員	40										40									
入試種別	総合型			推薦		一般					総合型			推薦		一般				
	一般枠	卒業生子女枠	高大接続枠	専願(前期)	併願B	前期(3科目型)	前期(2科目型)	後期	共通テスト利用(前期)	共通テスト利用(後期)	一般枠	卒業生子女枠	高大接続枠	専願(前期)	併願B	前期(3科目型)	前期(2科目型)	後期	共通テスト利用(前期)	共通テスト利用(後期)
募集人員	5	1	2	11	4	7	4	若干名	2	1	4	1	2	12	6	7	3	若干名	1	1
志願者数	34	0	2	58	82	64	75	18	30	10	17	0	1	16	20	16	9	0	7	0
受験者数	34	0	2	58	82	64	75	17	30	10	17	0	1	16	20	16	9	0	7	0
1次合格者数	15	-	2	-	-	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-
合格者数	6	0	1	17	16	14	15	4	6	4	8	0	1	13	14	14	6	0	5	0

NEWS

兵医の気になるニュース



2年生対象IPEで 災害医療に関する体験型演習を実施



2025年2月13日、本学初の取り組みとして体験型の多職種連携演習(IPE)を実施しました。内容は救急・災害医学、歯科口腔外科学による「災害医療における課題」。参加した164名の学生は学部を超えたチーム編成で、チーム討議や現場での課題となる段ボールベッドの組み立てや簡易トイレ、口腔ケア方法等の演習を行い「多職種連携」の理解を深めました。詳しくはQRからホームページにてご確認ください。



2024年度 優秀レクチャー賞と 医学部ベストティーチャー賞が決定

2024年3月24日、各学部の教員を対象とした「優秀レクチャー賞」と医学部教員を対象とした「医学部 ベストティーチャー賞」の受賞者が決定しました。学生によるアンケートをもとに特に教育の向上に貢献した者に与えられる賞のほか、前者では医学部での総合試験における優れた作問やブラッシュアップ活動、後者では臨床実習評価の結果について高く評価された受賞者が表彰されました。詳しくはQRからホームページにてご確認ください。



「2024年度 放射線教材コンテスト」にて 薬学部生が5年連続優秀賞を受賞



放射線に関する正確な知識・技能の普及啓発や学校等における放射線教育の普及啓発を目的とした「2024年度放射線教材コンテスト」にて、薬学部 藤野秀樹教授の研究室に所属する薬学部の長田肇さん、松岡佳佑さん、大上珠鈴さんの3名が優秀賞を受賞しました。詳しくはQRからホームページにてご確認ください。



「2024年度医学部退職記念講演会」を開催



2025年3月4日、2024年度末で定年退職を迎える医学部の教授による退職記念講演会を開催しました。長年にわたり教育・研究・診療に尽力してきた教授たちの講演を多くの教職員や学生が聴講し、講演終了後は教職員や学生から感謝の気持ちを込めた花束が贈られました。詳しくはQRからホームページにてご確認ください。



「THE日本大学ランキング2025」に ランクイン

Japan University
Rankings 2025
Powered by THE

2025年4月3日に発表された「THE 日本大学ランキング2025」で、本学は教育リソース分野において総合30位、私立大学では11位にランクインしました。結果の詳細は、QRから「THE 日本大学ランキング」のホームページにてご確認ください。



病診・病病連携の会を コロナ禍以降5年ぶりに開催



今年度は西宮市医師会と開催し、医師会および病院関係者より計70名が参加しました。当院2名の先生方の講演の他、オンライン紹介予約の案内や地域医療連携に関するアンケート結果を発表し、この内容に関して参加者によるパネルディスカッションなどが行われ、懇親会では、医師会および病院参加者による積極的な交流が行われました。



「HMU High School Awards 2024」を 神戸キャンパスで開催



2025年3月26日、高校生が取り組んだ探究活動や課題研究等の発表を行う「HMU High School Awards 2024」の最終審査会を神戸キャンパスにて開催しました。医療や生命科学・福祉等に関連したテーマについて31組の応募があり、一次審査を通過した10組が発表を行い、優秀発表者には表彰状とクリスタルトロフィーが授与されました。当日は、ポスターセッションも開催し、高校生同士が質疑応答を行うなど、有意義な発表会となりました。



手術支援ロボット「hinotori」の 症例見学施設に認定



当院は、上部消化管外科および産科婦人科において手術支援ロボット「hinotori サージカルロボットシステム」の症例見学施設に認定されました。上部消化管領域としては兵庫県初、産科婦人科領域としては阪神圏初の認定となり、今後は他医療機関からの見学者を積極的に受け入れ、先進的な低侵襲手術の拡大・普及に貢献します。



サイバー攻撃への対応をテーマとした 防災訓練を実施



2025年2月14日(金)、BCP※改善に向けた病院防災訓練を実施しました。近年問題となっているサイバー攻撃への対応をテーマとして病院長や副院長をはじめとした参加者によるグループディスカッションを行い、様々なケースにどう対応すべきか等、活発な議論が交わされました。

※BCPとは、災害等不測の事態が発生しても、非常時優先業務体制に切り替えて重要な事業を継続させる計画のこと。

INFORMATION

法人からのお知らせ

2025年度 学校法人 兵庫医科大学 事業計画・予算

2025年3月27日開催の理事会において、学校法人兵庫医科大学の2025年度事業計画（重点施策）および2025年度予算が以下のとおり決定しました。

事業計画（重点施策）

兵庫医科大学	兵庫医科大学病院	法人
質の高い入学生の確保と薬学国家試験対策の強化	新病院棟開院に向けた診療体制の構築と収益性の確保 安全かつ経営的視点に基づく新病院棟移転計画の策定	教職員満足度及び帰属意識の向上に資する魅力ある組織風土を目指した改革機運の醸成

予算

1 概要
2025年度予算は、事業活動収支予算における基本金組入前当年度収支差額を、2,168百万円（2024年度予算比+213百万円）計上しました。物価高騰が続く中、新病院棟建設などに向けた財務基盤強化への取り組みを進めることとし、2024年度予算よりも高い水準の収支予算となりました。

2 事業活動収入
法人全体で62,317百万円（前年度予算比+212百万円）を計上しています。主な収入源として、授業料などの学生生徒等納付金を7,128百万円、医療収入を49,615百万円計上しました。医療収入の大半を占める大学病院部門においては、診療単価の上昇による医療収入の増加を見込んでいます。

3 事業活動支出
法人全体で60,149百万円（前年度予算比-1百万円）を計上しています。増加要因としては、物価高騰による各種費用の増加や、大学病院部門の薬品費、医療消耗品費の増加が挙げられます。一方で新病院棟開院に向けて医療機器の更新を控えているため、前年度予算比で減価償却費は大幅に減少しています。
※「基本金組入前当年度収支差額」とは 事業活動収入から事業活動支出を差し引いたもので、企業の損益計算書における「当期純利益」に相当します。

● 収入の部 (単位:百万円)				
科目	2025年度	2024年度	増減額	
教育活動	学生生徒等納付金	7,128	7,262	▲134
	手数料	240	230	10
	寄付金	595	609	▲14
	経常費等補助金	2,145	2,241	▲96
	事業収入	1,492	1,382	110
	医療収入	49,615	49,359	256
	雑収入	741	679	62
	教育活動収入計	61,956	61,762	194
教育活動外	受取利息・配当金	290	277	13
	教育活動外収入計	290	277	13
特別収入	資産売却差額	3	0	3
	その他の特別収入	68	65	3
	特別収入計	68	65	3
事業活動収入計		62,317	62,104	212

● 支出の部 (単位:百万円)				
科目	2025年度	2024年度	増減額	
教育活動	人件費	23,849	23,866	▲17
	教育研究経費	4,054	3,995	59
	医療経費	27,362	26,985	377
	管理経費	1,211	1,300	▲89
	減価償却額	3,389	3,766	▲377
	徴収不能額等	0	0	0
	教育活動支出計	59,865	59,912	▲47
教育活動外	借入金等利息	32	22	10
	教育活動外支出計	32	22	10
特別支出	資産処分差額	52	16	36
	特別支出計	52	16	36
予備費		200	200	0
事業活動支出計		60,149	60,150	▲1
基本金組入前当年度収支差額		2,168	1,954	213

兵庫医科大学 開学50周年記念事業募金 状況報告

「兵庫医科大学開学50周年記念事業」のための募金活動を開始し、教職員・名誉教授の方々をはじめとして、後援会（保護者）、同窓会（緑樹会、海泉会）、企業等法人、関連病院など幅広い方々から温かいお申し込みを賜り、厚く御礼申し上げます。ご協力賜りました方々のご芳名を掲載させていただき、改めて感謝の意を表したいと存じます。

区分	受配者指定寄付金		特定公益増進法人		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
申込	231	879,700,000円	666	322,731,888円	897	1,202,431,888円
入金	231	879,700,000円	666	321,911,888円	897	1,201,611,888円

寄付申込者ご芳名・法人名一覧（順不同）

企業等	宗教法人七寶寺様 [1,000,000円] / 株式会社メイマネジメント様 [1,000,000円] / シップヘルスケアリサーチ&コンサルティング株式会社様 他匿名4法人
緑樹会	林 宗茂様
その他個人	菅谷 道子様 [1,000,000円] / 林 孝司様 [70,000円] / 長谷川 清様 [30,000円] / 藤川 節子様 [30,000円] / 上坂 恵美子様 / 太田 智樹子様 / 香川 静麿様 / 高橋 清様 / 土橋 芳邦様 / 柳楽 幸雄様 他匿名5名
教職員等	古江 秀昌様 [500,000円] / 石田 敏久様 / 五味 文様 / 田中 宏幸様 / 西殿 善由様 / 山崎 尚様 他匿名2名

人事情報 2024年12月1日～2025年4月1日付

 副学長（内部質保証担当） 医学部 学部長 石戸 聡 このたび、表記の役職を拝命いたしました。身の引き締まる思いでございます。引き続き、本学の発展のために、ご支援いただけますれば有り難く存じます。	 健康医療学 主任教授 梅田健康医学クリニック 院長 富田 寿彦 大学、梅田健康医学クリニックの益々の発展に寄与し、質の高い診療・研究・教育を実践していく所存です。何卒よろしくお願い申し上げます。	 病理学病理診断部門 主任教授 病理診断科 診療部長 大江 知里 臨床各科と密に連携しながら、迅速かつ最適な病理診断を提供いたします。臨床病理学的研究の指導や医師のキャリア教育にも尽力する所存です。
 副学長（大学院・多職種連携担当） リハビリテーション学部 教授 玉木 彰 副学長（大学院・多職種連携担当）に就任いたしました。学部・大学院教育ならびに多職種連携の充実に努め、さらなる発展に貢献してまいります。	 薬学部 学部長・教授 宮部 豪人 兵庫医科大学の薬学部として発展するため、特徴ある薬学教育、多職種連携教育、学生サポート、研究の充実に取り組んで参ります。	 リハビリテーション学部 学部長・教授 小林 隆司 世界的なリハビリテーションに関する教育・研究・臨床の拠点づくりという大きな夢に向けて、一步一步進んでいきたいです。
 薬学部 教授 木下 淳 このたび、兵庫医科大学薬学部臨床薬学分野（医薬品情報学）の教授を拝命いたしました。ご指導ご鞭撻のほど、どうかよろしくお願い申し上げます。	 薬学部 教授 高良 恒史 これまでの私学薬学部教員の経験を活かし、引き続き精進したいと思います。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。	 薬学部 教授 南畝 晋平 薬学部の志願者数減少、学力低下は今後ますます進んでいきます。学力の底上げ、国家試験合格率向上に向けて、邁進する所存です。
 リハビリテーション学部 教授 永井 宏達 このたびリハビリテーション学部教授を拝命しました。教育・研究・社会貢献に一層励み、大学と社会の発展に尽力してまいります。	 乳腺・内分泌外科学 准教授 乳腺・内分泌外科 診療部長 下田 雅史 地域の乳腺診療への貢献を通じて若手乳腺外科医の育成に尽力し、質の高い研究成果を挙げることで本学の発展に寄与いたします。	